

令和元年度「一市町村民会議一運動」活動紹介

飛騨市青少年育成市民会議

『地域ぐるみで 心豊かな飛騨市の子どもを育てよう』

飛騨市青少年育成市民会議では、古川・河合・宮川・神岡の4つの部会で青少年育成推進員が中心となって、各種団体の協力を得ながら家庭・学校・地域社会の連携を図り活動しています。その他、『少年の主張大会』の開催や、『家庭の日の推進』について取り組んでいます。

○ 古川部会の活動

古川部会では、今年も6月～7月に「地区ふれあい集会」を、地域の公民館など18の会場（全体会議含む）で行いました。今年で25回目の開催を迎え、全体会議では白川村教育委員会の新谷社会教育主事に「願いをひとつに～地域・家庭・学校が共に育む未来の担い手～」と題して白川村で実践されている社会教育の事例発表をいただき、参加者から多くの好評をいただきました。

地区集会では、町内の県立吉城高校の「YCKプロジェクト」にスポットを当てる地区や昨年度の記録的豪雨を受けて防災・応急処置を取り上げる地区など、子ども達が心身ともに健やかに成長することを願い、各地区で工夫を凝らした運営・語り合いを行いました。



消防士による応急処置講座
(R1. 7. 12 数河緑地管理センター)

○ 神岡部会の活動

神岡部会では、地元観光イベントの「神岡飛騨獅子まつり」に参加し、部会員が、「かしこいネットの使い方」や「飛騨市青少年育成推進連絡協議会神岡部会の紹介」などの啓発チラシを配布しながら、青少年健全育成を呼びかけました。また、地域のおじさん・おばさん運動の紹介と会員登録のお願いを行い、新たに139名の方に加入いただきました。

また、PR活動を行うブースに、昨年度末に町内小学校の児童に標語を募集し作成したのぼり旗を掲げ、PR活動とともにのぼり旗の紹介も行いました。



神岡飛騨獅子まつりでの
青少年健全育成PR活動
(R1. 10. 20 神岡城周辺)

○ 河合部会・宮川部会の活動

河合・宮川地区では、推進員が地域行事に参加し、青少年健全育成の啓発活動を行い、地域の方に推進員の活動を知ってもらうとともに、青少年の現状把握も行っています。

河合部会は、地元の文化祭「飛騨かわいいなかにばる2019」にて、文化祭に参加した方々に青少年健全育成に関わるチラシを配りながらPR活動を行いました。

宮川部会は、町民なら誰でも参加できる「宮川町民大運動会」にて、中高生ボランティアと一緒にPR活動を行いました。中高生ボランティアには、運動会運営の傍ら、推進員と一緒に啓発物の準備から町民の方への配布まで活躍してもらいました。



宮川町民大運動会での
青少年健全育成PR活動
(R1. 9. 7 宮川小学校)